

総 合 政 策 学 部

大川 昌利

講演

1. 大川昌利：物価について—金融経済と実体経済—（「課題先行の日本経済～日本は何ができるか」）。三鷹市民大学総合コース。三鷹。2024年2月9日。

その他（学会等および社会における主な活動）

1. （書評）資本主義の＜その先＞へ（大澤真幸）。時事通信社より地方紙配信。2023年9月。
- #### その他（団体役員）
1. （委員）全国銀行協会金融経済教育活動懇談会。

大西 健司

論文

1. 大西健司：「他者」としての子どもの最善の利益—「最も害悪の少ない選択肢」の基準をめぐって—。一橋法学。22(3)。1047-1064。2023年11月。

その他（学会等および社会における主な活動）

1. （メディア出演）特定少年事件の実名報道に関する討論番組において推知報道問題の専門家として解説。ABEMA Prime「#アベプラ①」自衛隊乱射、実名報道を議論／日焼け止め禁止校則」。2023年6月28日。

小田 信之

その他（学会等および社会における主な活動）

1. （コメンテーター）Summer Workshop on Economic Theory (SWET)(マクロ経済学・金融セッション)。北海道。2023年8月11日。

川村 真理

著書

1. 川村真理：国連難民高等弁務官事務所の任務と役割。国際的メカニズム【新国際人権法講座第4巻】国際人権法学会創立30周年記念。申恵丰編著。東京。信山社。2024年。79-100。

その他（学会等および社会における主な活動）

1. 川村真理：第211回国会参議院法務委員会（出入国管理及び難民認定法等の一部を改正する法律案）参考人招致。2023年5月23日。

北島 勉

講演

1. Kitajima T, Sawada T, Miyakubi H, Hue T.T, Li C: Evaluation of a Multilingual HIV and Syphilis Testing Project for International Migrants in Tokyo. Japan Asia-Pacific AIDS & Co-infections Conference 2023. Singapore. June 10. 2023.

2. Kitajima T, Sawada T, Miyakubi H, Hue T.T.: Lessons learned from the introduction of Multilingual HIV and syphilis testing events for foreign residents in Tokyo. STI & HIV 2023 World Congress. USA. July 25, 2023.

3. 北島勉，沢田貴志，宮首弘子，Hue Tran Thi, Chunyan Li, Supriya Shakya, 生島嗣，佐藤昭裕：東京都内における在留外国人を対象としたHIV検査会の実施。第37回日本エイズ学会学術集会。京都。2023年12月3日。

論文

1. 北島勉：HIV自己検査：国際的動向と台湾の事例。日本エイズ学会誌。25。53-60。2023。

著書

1. 北島勉：タイ北部におけるHIV感染者ケア強化事業—サンパトンモデルの形成。別冊「医学のあゆみ」グローバルヘルスの現場力。神馬征峰編。医歯薬出版株式会社。14-18。2023年。

報告書（官公庁、公的機関、産学連携等）

1. 北島勉：「在留外国人に対するHIV検査や医療提供の体制構築に資する研究」総括研究報告 厚生労働科学研究費補助金エイズ対策制作研究事業「在留外国人に対するHIV検査や医療提供の体制構築に資する研究。令和5（2023年）年度総括・分担研究報告書 北島勉（研究代表者）。1-8。2024年。
2. 北島勉：「外国人を主な対象とした多言語対応HIV検査の実施に関する検討」厚生労働科学研究費補助金エイズ対策制作研究事業「在留外国人に対するHIV検査や医療提供の体制構築に資する研究。令和5（2023年）年度総括・分担研究報告書 北島勉（研究代表者）。9-13。2024年。

その他（学会等および社会における主な活動）

1. Kitajima T: Multilingual HIV and syphilis testing events for international migrants in Tokyo. The 1st International Conference of SCPHC “Multi-disciplinary Health Sciences”. Chon Buri, Thailand. September 8, 2023.
2. Kitajima T: Multilingual HIV and syphilis testing events for international migrants in Tokyo. 5th Global Nepali Health Conference. Shinjuku, September 16, 2023.
3. 北島勉：沖縄県で実施した在留外国人検査会について開業医のためのHIV・性感染症セミナー～グローバルな視点から沖縄県でのHIV・性感染症検査体制の今後を考える～琉球大学病院第一内科/沖縄県HIV臨床カンファレンス。沖縄県。2023年11月26日。
4. 北島勉：在留外国人のHIV検査へのアクセスを改善する取り組み—研究班の経験から—MIA外国人支援通訳サポータースキルアップ研修会。公益財団法人宮城県国際化協会。オンライン。2024年2月29日。

北田 真理

著書

1. 北田真理：ハーグ子奪取条約に基づく返還手続と難民認定手続との並行事案の検討—英国最高裁G v G事件判決による提言を中心として—。家族と子どもをめぐる法の未来 棚村政行先生古稀記念論文集。水野紀子，窪田逸見 編。日本加除出版。2024年。319-336頁。
2. 北田真理：複数回の婚姻・離婚により氏の変更を繰り返す

返した母の戸籍に初婚の嫡出子が入籍するにはどのような手続が必要か。問答式 国際家族法の実務 第2巻（追録104-105号）。国際家族法実務研究会。新日本法規。2023年。1384/24-1385頁。

島村 直幸

講演

1. 島村直幸：アメリカのリアリズム—古典的リアリズムからネオクラシカル・リアリズムまで。部会「リアリズムの国際比較」日本国際政治学会。福岡市。2023年11月11日。

論文

1. 島村直幸：〈序説〉国際秩序とは何か。杏林社会科学研究。39（1）。2023年9月。
2. 島村直幸：アメリカのリアリズム—古典的リアリズムからネオクラシカル・リアリズムまで。杏林社会科学研究。39（2）。2024年3月。

著書

1. 島村直幸：国際秩序とは何か。杏林大学総合政策学部編（共著）：改訂版 教養としての社会科学。丸善雄松堂株式会社。2024。20-27。

内藤 高雄

講演

1. 内藤高雄：フランス会計標準化の軌跡。戦略会計研究会。2023年11月17日報告。

論文

1. 内藤高雄：フランスにおける1939年7月29日のデクレによる保険会社に対する会計規制。杏林社会科学研究。39（1）。2023年11月30日。

著書

1. 藤井秀樹，内藤高雄，吉岡正道編著：フランス会計の歴史と制度 国際的統合への道筋。白桃書房。2024年3月26日。

西 孝

講演

1. 西孝：著者と読む「今を考えるための経済学史」。荒木優太「著者と読む」シリーズ。オンライン。2023年4月11日。

論文

1. 西孝：（書評）塚本恭章『経済学の冒険』。杏林社会科学研究。第39巻第2号。83-87。2024年3月31日。

その他（学会等および社会における主な活動）

1. 西孝（コラム）：一経済学者の憲法9条論。世界経済評論IMPACT。No.2924。国際貿易投資研究所。2023年4月24日。
2. 西孝（コラム）：ビジネス原理主義。世界経済評論IMPACT。No.3051。国際貿易投資研究所。2023年7月31日。
3. 西孝（コラム）：異次元少子化対策の次元違い。世界経済評論IMPACT。No.3189。国際貿易投資研究所。

2023年11月20日。

4. 西孝（コラム）：AIに経済予測を。世界経済評論IMPACT。No.3314。国際貿易投資研究所。2024年2月26日。

半田 英俊

著書

1. 半田英俊：政治から社会を考える—歴史の再現性。杏林大学総合政策学部編（共著）：改訂版 教養としての社会科学。丸善雄松堂株式会社。2024。46-52。

松井 孝太

講演

1. 松井孝太：労働者層をめぐる二大政党の動向。アメリカ学会。オンライン。2023年6月2日。

論文

1. 松井孝太：労働者層をめぐるアメリカ政党政治の変動とバイデン政権の対応。杏林社会科学研究。39（2）。63-81。2024年3月。

その他（学会等および社会における主な活動）

1. 松井孝太：バイデン政権の社会保障公約の達成状況と今後の展望。週刊経団連タイムス。3454。2023年12月14日。

三浦 秀之

講演

1. Hideyuki Miura: "The Significance of an Economic Security Perspective on Data". "Policy Workshop on Economic Security in Japan and Korea". Tokyo. May 23, 2023.
2. 藤井康次郎，三浦秀之：デジタル貿易における国際経済ルール形成。第148回国際経済法研究会。2023年5月26日。
3. 三浦秀之：デジタル貿易と経済安全保障。亜細亜大学アジア研究所プロジェクト「インド太平洋における貿易投資政策と経済安全保障の行方」。2023年6月17日。
4. Hideyuki Miura: "New Phase of Regional Economic Integration in the East Asia" The Network of East Asian Think tanks "The Revitalization of ASEAN Plus Three: Towards stronger functional cooperation and greater visibility" WG in Seoul. Korea. June 23, 2023.
5. Hideyuki Miura: "The Power Struggle in Rule Formation on Digital Trade in the Indo-Pacific Region". International Studies Association Asia-Pacific Region Conference 2023. Tokyo. August 9, 2023.
6. 三浦秀之：インド太平洋におけるデジタル貿易をめぐるルール形成の競争。日本国際フォーラム『インド太平洋地経学と米中覇権競争』出版記念シンポジウム。オンライン。2023年11月17日。
7. Hideyuki Miura: "The Rule Formation of Digital Trade in the Indo-Pacific". Jagiellonian

University Centre for International Studies and Development and United Nations University Institute on Comparative Regional Integration Studies JOINT SEMINAR on "From a World of Regions to Interlocking Regional Worlds? What Next for the Study of Regionalism in Complex Geopolitical Times". Poland. November 30, 2023.

- Hideyuki Miura: "Perspectives of Japan on Digital Trade Law and Policy". 2023 Seoul Digital Trade Law and Policy Expert Roundtable Hosted by Korean Society of International Economic Law (KSIEL). South Korea. December 8, 2023.
- 三浦秀之『デジタル貿易協定をめぐる展開』経済安全保障に関する学術基盤の構築および人材集積・育成の方策に関する研究会。上智大学。東京。2024年3月8日。
- Hideyuki Miura: "The Importance of Balancing Digital Trade and Economic Security in Indo-Pacific". 17th Japan-Singapore Symposium. Tokyo. March 14, 2024.
- Hideyuki Miura: "Potential Significance of CJK Cooperation". 2024 The Network of Trilateral Cooperation Think-tanks Conference. Tokyo. March 27, 2024.
- Hideyuki Miura: "The Policy Diffusion of Digital Trade Agreement in Indo-Pacific" The Early Career Researchers Workshop on Economic Statecraft and International Security. 東京大学先端科学技術研究センター。Tokyo. March 29, 2024.

著書

- 三浦秀之：CPTPPの新規加盟をめぐる政治経済学。石川幸一，馬田啓一，清水一史 編著。高まる地政学的リスクとアジアの通商秩序：現状と課題，展望。文眞堂。2023年。
- 三浦秀之：インド太平洋地域における米中のデジタル貿易をめぐるルール形成の競争。寺田貴編著。インド太平洋地経学と米中覇権競争；国際政治における経済パワーの展開。彩流社。2023年。
- Hideyuki Miura: "Establishing Multilateral and Regional Rules on Digital Trade: The Role of Japan and Middle Powers" Vinod K. Aggarwal, Margaret A. T. Kenney (eds) "Great Power Competition and Middle Power Strategies: Economic Statecraft in the Asia-Pacific Region" Springer, 2023.
- 三浦秀之：日本はどのような国際的な経済枠組みに入っていますか。片山慶隆，山口航 編著。Q&Aで読む日本外交入門。吉川弘文館。2024年。

劉迪

講演

- 劉迪：武漢学院。2023年7月15日。
- 劉迪：西北大学外国語学院。2023年10月25日。
- 劉迪：西北大学経済管理学院。2023年10月26日。
- 劉迪：西安財経大学国際合作学院。2023年10月26日。
- 劉迪：広東外語外貿大学。2023年11月28日。

- 劉迪：大連東軟学院。2023年12月12日。

著書

- 劉迪：中国を決定した50年。教養としての社会科学。杏林大学 総合政策学部編。丸善雄松堂。2023年。PP28-36.

その他（学会等および社会における主な活動）

- （論説）没有体能，还谈什么学术！。新民週刊。2024年3月8日。
- （論説）中日关系呼唤新民间。新民週刊。2024年1月17日。
- （論説）少子高齢化危機。新民週刊。2023年12月6日。
- （論説）日本反思创新老化。新民週刊。2023年10月11日。
- （論説）中国面临新型外交的考验。新民週刊。2023年8月30日。
- （論説）小澤一郎の最后一战？。新民週刊。2023年7月19日。
- （論説）英语与汉语，谁是10年后的胜者？。新民週刊。2023年6月28日。
- （論説）日本学生如何创办中餐馆？。新民週刊。2023年5月24日。
- （論説）当日本外交遇到中国外交。新民週刊。2023年4月12日。

国際学術シンポジウム発表

- 劉迪：岸田外交の若干観察。新時代中日関係與東亜合作前景国際検討会。中央党校 2023年6月9日。

コメンテーター

- （コメンテーター）世界華人学生峰会（高杉会）。筑波。2023年7月16日。

渡辺 剛

講演

- 渡辺剛：2024年1月台湾国政選挙。財団法人世界政経調査会国際情勢研究所中国研究会（内閣府）。東京。2024年1月26日。
- 渡辺剛：台湾新政権の展望と我国の対応。国際情勢研究所審議委員会。東京。2024年2月20日。
- 渡辺剛：台湾から見た「台湾有事」。東アジア近現代史セミナー。東京。2024年2月24日。

著書

- 渡辺剛（分担執筆）：グローバリゼーションと安全保障。改訂版 教養としての社会科学。杏林大学総合政策学部編。東京。丸善雄松堂。2024。132-139.

その他（学会等および社会における主な活動）

- （メディア出演）台湾総統選挙を巡る情勢解説。フジテレビ「日曜報道 THE PRIME」出演。2023年4月2日（日）7時30分-8時55分。
- （メディア出演）台湾国政選挙結果についての解説。TBSラジオ「荻上チキ・Session」出演。2024年1月15日（月）18時-21時。